

広報

おやまざき

10

2019(令和元)年

仲間のために
ひたすら走れ!



今月の主な内容

- 私たちの天王山
一緒に守りませんか P2
- 11月3日(日) 役場周辺のお祭り P5
- 大山崎町プレミアム付商品券の
販売・使用を開始します P9

vol.621

今年も大盛り上がり的大山崎中学校体育大会。学級対抗全員リレーでは、二人三脚やボール転がし、クラスメイトが乗ったタイヤを引きずるなど、生徒たちはバラエティに富んだ方法でゴールを目指しました。(関連記事16ページ)

私たちの天王山

一緒に守りませんか

問|| 経済環境課 農林商工係
☎ 956-2101 (内241)

いつもスムーズに歩けるのは整備のおかげ!



いつも当たり前のようにそこにあり、私たちを見守ってくれている町のシンボル「天王山」。その山を支えているのはボランティア活動を行っている皆さんです。

天王山のハイキングコースは、階段を整備したり土を入れたり、草刈りや枝払いなどを行って整備することで、気持ちよく通行することができるようになります。町が行う手入れに加え、社会貢献活動として参加される企業の皆さん、そして、日々活動する地元ボランティアの皆さんのおかげで、美しい道が保たれています。



竹林伐採前



丸太の階段



竹林伐採後



草刈り

つばき・アジサイを植え育てる会

酒解神社の氏子の集まりから始まったこの会は、山頂近くの酒解神社の境内5ヘクタールを中心にアジサイ・つばきを植えたり、木の間伐を行ったりと、森林整備活動を行っています。企業に協力して一緒に活動することもあります。

活動日は毎週水曜日。晴れていたら山に入り、雨の場合は活動場所が喫茶店に変わります(笑)。僕たちの楽しみは、気軽におしゃべりすることです。たまに木を切ったり草を刈ったりといったところかな(笑)。そうはいつでも真面目にやっていますし、目標もあります。昨年の台風の倒木を使って丸太小屋を作りたいなと思っています。夢を持ちつづけることは大切です。

やはりメンバーの高齢化は悩みの種です。平均年齢は75・5歳。60代の頃は軽々と坂を上ったりしていたけれど、今はだいぶしんどくなってきました。新しいメンバーを迎え、一緒に楽しく活動していきたいですね。



大山崎竹林ボランティア

山崎聖天近くの登山口付近の竹林に拠点を構えています。大体毎週水曜日・土曜日の午前集まり、請け負った場所の放置竹林の整備をメインに、町内の小中学校の環境学習への援助や文化活動への参画、伐採した竹を竹細工として販売するなど、活動は多岐にわたります。放置竹林は、どんどん竹が増えて日当たりが悪くなり、新しい筍や竹が育ちにくくなります。人の手を入れることで健全な竹林として育つのです。

現在会員数は34人と大所帯ですが、みんなで役割分担して、まとまってやっています。怪我をしないことが一番。しんどいときは休むし、マイペース

に作業しています。これが長続きさせるコツですね。元気なうちに体を動かしておかないと。竹の伐採など、はじめは見よう見まねでしたが、いつの間にかできるようになっているものです。

町内より町外から来ているメンバーのほうが多いのが現状ですが、町内の方にもぜひ参加してもらいたい。女性会員もいますし、皆それぞれ出来ることをやっていますよ。



天王山の守り人 ボランティア団体

町で活躍するボランティア団体を紹介します。



大山崎町・島本町共催 ジャパニーズウイスキー 発祥の地を訪ねて

豊かな自然と良質な水のある環境によってジャパニーズウイスキー発祥の地となった島本町・大山崎町エリアを巡るツアーで、この地域の深い歴史に触れてみませんか。最後にはサントリー山崎蒸溜所の見学・ウイスキーのテイスティングをお楽しみいただけます。

申込方法=往復ハガキに参加される方の▼住所▼氏名▼年齢▼連絡先▼電話番号を記入のうえ、下記申込先まで送付してください
 ※1枚のハガキで2人まで申し込みできます
 ※必ず返信ハガキにご自身の住所等を記入してください
 ※当落結果は返信ハガキでお知らせします
 申込期間=10月1日(火)～11月13日(金) (消印有効)
 問・申込先=〒618-8501 (住所不要) 大山崎町役場政策総務課企画観光係 ☎956-2101
 主催=大山崎町・島本町

とき=12月7日(土)

集合/解散=阪急水無瀬駅10:40集合/サントリー山崎蒸溜所16:00解散
 行程=▼しまもと手づくりコミュニティ市▼水無瀬神宮▼関大明神社▼大山崎町歴史資料館▼離宮八幡宮▼サントリー山崎蒸溜所
 対象=20歳以上の方
 定員=25人 (応募者多数の場合は抽選)
 参加費=1,200円

◆農林フェスタ

(1) 農産物品評会出品野菜の展示・即売会
 ところ=中央公民館実習室
 内容=10:00～12:00 展示会
 12:00～売り切れまで 即売会
 (2) いきいき朝市特別市
 ところ=役場周辺
 内容=10:00～売り切れまで 野菜等の軽トラ市
 その他、竹林ボランティアコーナーや天王山森林整備の活動・啓発展示等を役場周辺や中央公民館で実施予定
 問=経済環境課農林商工係 ☎956-2101 (内244)



11月3日(日)
 毎年恒例! 役場周辺のお祭り

◆文化のつどい

とき=10:00～15:00
 ところ=中央公民館
 内容=▼小中学校児童生徒作品展示▼大山崎中学校美術部作品展示 など
 問=中央公民館 ☎957-1421

◆長寿苑文化祭(二日間)

とき=11月2日(日)10:00～15:00、3日(日)10:00～14:30
 ところ=長寿苑
 内容=▼サークル舞台発表▼作品展示 など
 問=長寿苑 ☎957-1860

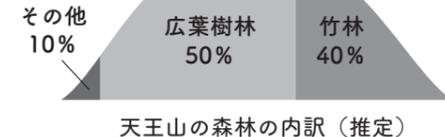
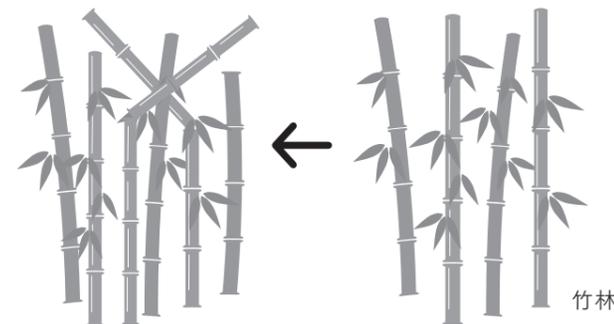
◆社協法人設立35周年記念 あかりちゃん祭

「じぶんたちの町をじぶんたちでよくする仕組みをつくらう!」をテーマに祭りを開催。
 とき=10:00～15:00 (雨天決行)
 ところ=なごみの郷周辺
 内容=▼模擬店(飲食店・ビール・ゲーム等。購入額の一部を寄附に)▼ボランティア体験コーナー▼ステージ発表▼災害ボランティアセンター炊き出しコーナーなど
 問=大山崎町社会福祉協議会 ☎957-4100



竹林から里山の森へ
 天王山を遠くから観察すると、山と言っても様々な色があることが分かります。薄い緑、濃い緑、茶色…。木の種類、季節などによって彩りは変化します。
 中でも目立つのは、薄い緑・茶色。これは竹林です。天王山の約40%は竹林に覆われていると言われています。竹の成長スピードはとても早く、約2ヶ月もあれば大人の竹の仲間入り。一方、明るい緑や秋になると紅葉したりする広葉樹林の割合は約50%で、一人前になるにはおよそ30年かかります。
 放置すると竹林の面積はどんどん増えていきますが、竹が日光を遮り他の植物の成長を妨げてさらに増殖します。また、竹の根は横に広がるものの浅く根を張るので、急斜面では地すべりを起こしやすく危険をはらんでいます。
 しかし、竹が悪者というわけではありません。乙訓地域の名産といえは筍。丁寧に手入れされた環境で春に収穫されて食べられるもので、地元の人々にも親しまれています。
 あまりに多くの増殖は食い止める必要がありますが、広葉樹など里山をつくる木々と上手共存することで、持続可能な森林づくりにつながります。

竹が密集しすぎて日光を遮るため、低木が枯れて森が育たない
 2～3ヵ月で10～20mへ成長



天王山の自然と遊びませんか!

令和元年度 森林ボランティア養成講座

開催日時と講義内容(予定)

番号	開催日時	内容
①	11月17日(日)	オリエンテーション、活動地見学
②	12月8日(日)	講義と実習(人工林整備について)
③	令和2年1月19日(日)	講義と実習(広葉樹林の整備について)
④	令和2年2月2日(日)	講義と実習(竹林の整備)
⑤	令和2年2月16日(日)	講演会
⑥	令和2年3月8日(日)	終了式(修了書の授与)と交流会

時間/ところ=①～④、⑥ 9:30～12:30/宝積寺と天王山の森林、竹林
 ⑤ 13:30～/大山崎ふるさとセンター

定員=30人(定員を超えた場合は抽選。10人に満たない場合は中止)

参加資格=18歳以上で健康な方

参加費=1,000円(保険料等)初回に徴収

申込方法=下記申込先まで電話またはメールで▼氏名▼年齢▼住所▼電話番号(携帯電話、固定電話)をお知らせください(電話受付は平日8:30～17:00)

申込期間=10月1日(火)～31日(金)

問・申込先=経済環境課農林商工係 ☎956-2101 (内241) メール keizai@town.oyamazaki.lg.jp

大山崎町は ここ一番の勝負 天王山に 挑む人を応援しています



柔道「形」で全国大会出場 柔道「乱取」で近畿大会ベスト8

藤本 翔生さん・今岡 泰斗さん
藤本 航希さん

息を合わせて心通う演技を

おとくにクラブ柔道教室に通う大山崎小学校6年生の藤本翔生さんと、長岡第七小学校6年生の今岡泰斗さんが、10月14日に東京で行われる第9回日整全国少年柔道協議会に京都府代表として出場することとなりました。

二人が取り組む柔道の「形」と呼ばれる種目は、二人一組で、投げ技を仕掛ける「取り」と、投げられて受身を取



▲(左から)今岡泰斗さん、藤本翔生さん

る「受け」に分かれていて、翔生さんが「受け」、今岡さんは「取り」を担います。18本の決められた投げの形を披露し、技の美しさや礼儀などを得点化して競い合います。

ペアを組んだのは昨年9月から。一年かけて、息と気持ちを合わせてきました。うまくいかないこともたくさんあり、翔生さんは「受けるときに自分が投げられているのではなく飛んでいってしまっているときがありました。」と振り返ります。その度に二人で納得するまで練習し、問題を解消してきました。

形の魅力について尋ねると、翔生さんは「投げられて受身を取るときに『パシッ』と音がすると気持ちいいです。」今岡さんは「藤本くんが上手に投げられ



てくれると嬉しいですね。」と話しました。緊張感に満ちた道場内で響く所作の音や切れのある動きは観客を圧倒します。二人は「心を合わせて良い演技をして優勝

したいです。」と息びつたりと意気込みを語りました。

礼儀作法を大切に来年の全国大会へ同じくおとくにクラブ柔道教室に通う大山崎中学校2年生の藤本航希さんは、自由に技を競い勝敗を決する「乱取」で7月の山城大会優勝、京都府下大会ベスト8の成績を残しました。

「一本」を取ると快感です。実際に、大会でも取ることができました。」と語る航希さんは、得意技の「内股」で勝ち進みました。準々決勝で「勝てない相手ではなかった。」という相手に敗れてしまいました。が、「来年は全国大会に出場」と目標を掲げ、週6回のハードな練習に取り組みんでいます。



▲(左から)兄の航希さん、弟の翔生さん



インターハイフェンシングの部で優勝

乙訓高校 寺山 珠樹さん

大山崎町在住の乙訓高校3年生の寺山珠樹さんは、今年の夏、7月31日に鹿児島県で開催されたインターハイのフェンシングエペの部で優勝しました。

「正直、早く試合が終わって欲しいと思っていました。」と笑いながらこぼす寺山さん。決勝戦はお互いの内を知る選手が相手でした。

「試合の序盤は流れを汲み取れていましたが、最後のほうは疲れもあって頭がいっぱいになってしまいました。」8-8の同点から1分間で決着をつける場面になり、「後悔したくない。得意な技で決めよう。」と、相手のもとへ飛び込んで突く「フレッシユ」という技で点を取って優勝を決めました。



フェンシングを始めたきっかけは、小学校3年生で受けたフェンシング体験教室の授業。面白いと思いきやクラブに通い始めた結果、今や全国を代表する選手に。2024年のパリ五輪への出場を目標に腕を磨きます。



国体フェンシングの部に出場

乙訓高校 大野 潤平さん

津田 愛美さん
竹山 柚葉さん

乙訓高校の大野潤平さん、津田愛美さん、竹山柚葉さんはいずれも大山崎町在住。10月4日から始まる茨城国体フェンシングの部に近畿代表として出場します。

京都予選で3位以内に入ること京都代表に選出され、さらに近畿大会で優勝することで国体への出場権を獲得することができます。



▲(左から)竹山さん、津田さん、大野さん

大野さんは2回目の国体出場になります。「今年はお出場選手の学校が違っても一緒に集まって練習できています。そのような場を設けてくれる方を含め、応援してくれている人への恩返しをしたいです。」津田さんも2回目の出場です。予選の前にあった全日本大会では全敗を喫していました。「怖い気持ちもあったけれど、やるしかないと思って優勝を目指しました。」その結果、予選で優勝し、京都代表メンバーの座を勝ち取りました。

竹山さんは初めての国体出場。「私も予選優勝を目標としていたので悔しいですが、京都代表として国体に出場できて嬉しいですね。」と笑顔で語りました。

近畿代表を決める大会でも、強豪が集う和歌山県に5-3で勝利しています。京都府代表として、目指すはもちろん国体優勝。「優勝を目指し、力を合わせて頑張ります！」と力強く答えてくれました。



大山崎町歴史資料館 第27回企画展

「国衆からみた光秀・藤孝 一丹波・乙訓と織田権力」

とき＝10月19日(土)～12月1日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
ところ＝大山崎町歴史資料館 ※毎週(土)と祝日の翌日、10月23日は休館です
入館料＝300円 (小中学生無料)、20人以上は200円

歴史講演会

とき/内容＝
【第1回】11月2日(土)13:30～/『麒麟がくる』明智光秀をめぐる英傑たち 山田康弘氏 (小山工業高等専門学校)
【第2回】11月4日(日)13:30～/「織田権力の政策と明智光秀」 福島克彦 (当館)
【第3回】11月24日(日)13:30～「明智光秀の福知山築城とその後」 西村正芳氏 (福知山市役所)
ところ＝大山崎ふるさとセンター3階ホール
参加費＝無料

現地見学会「細川藤孝の勝龍寺城を訪ねて―大山崎から勝龍寺城跡へ」

とき＝11月17日(日)
集合＝10:00 阪急大山崎駅
行程＝▼大山崎町歴史資料館▼勝龍寺城跡▼神足神社 (外郭線)
参加費＝1,200円 (昼食込。入館料、交通費は別途必要)
申込方法＝電話にて下記申込先まで
申込期限＝11月10日(日)
問・申込先＝大山崎町歴史資料館 ☎952-6288

あなたの健康づくり・みんなで支え合う地域づくりに 助け愛隊サポーター養成講座を開催します

「助け愛隊、サポーターとは、自ら介護予防や健康づくりを行うとともに、若い人から高齢者まで地域の皆さんと一緒に取り組み、地域の支えあいに協力していただく方の町独自の呼称です。

「くらし助け愛サポーター、養成講座としても位置付けていて、高齢者の生活援助を行うためのコミュニケーションスキルや簡単な介護技術を身に付けることができます。

助け愛隊養成講座を既に修了された方はもちろん、初めての方も楽しく学べる内容です。

対象＝町内在住または在勤の方。

【助け愛隊】第1回～4回のうち1つ以上と第5回に参加できる方

【くらし助け愛サポーター】第2～5回のすべてに参加できる方

講師＝大阪人間科学大学時本・杉原・水谷先生、栗野真造さん (元北海道教育大学・非常勤講師)、大山崎町社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、町職員

定員＝40人 (先着順)

申込方法＝10月1日(火)から電話で下記申込先まで

申込先＝大山崎町社会福祉協議会 ☎957-4100

問＝健康課高齢介護係 ☎956-2101 (内139)

	とき	ところ	内容
第1回	11月8日(金) 13:15～		大山崎町の高齢者の現状について知る
第2回	11月20日(水) 10:00～	なごみの郷 (長寿苑裏側) 2階介護者教室	高齢者の特徴とコミュニケーションや傾聴の方法を知る
第3回	12月3日(水) 13:15～		やさしい介護 (理論編)
第4回	12月13日(金) 14:15～	*第2回のみ 長寿苑大広間にて実施	やさしい介護 (実践編) ～安全な歩行介助の方法を学ぶ～
第5回	12月24日(水) 13:15～		楽しく学ぶ地域支え合い活動



大山崎町プレミアム付商品券の 販売・使用を開始します

※非課税者の方は先に申請が必要です

10月1日からの消費税率の引上げに伴う影響緩和対策として実施する「大山崎町プレミアム付商品券」の販売・使用を10月1日から始めます。
非課税者の方で申請がまだの方は、まずは申請してください。(申請期日：令和2年1月15日)

【商品券を購入できる人】

- ①非課税者(平成31年度の住民税が課税されない方等)の方
- ②子育て世帯(学齢3歳未満児の世帯主)の方

【商品券購入引換券の入手方法】

- ①非課税者分として購入対象となる人には、「商品券購入引換券交付申請書」を郵送しています。申請書を役場経済環境課農林商工係に提出していただき、購入対象であると確認できた方には、随時、「商品券購入引換券」を郵送します。

申請期日：令和2年1月15日まで
※商品券購入対象に該当すると思われる方が申請書が届いていないという方は、経済環境課農林商工係までお問い合わせください。

合わせてください。
②子育て世帯分として購入対象となる人は、申請は不要で、「商品券購入引換券」を役場から郵送します。※左記の時期に郵送予定です。

子どもの出生時期	「引換券」郵送予定時期
平成28年4月2日～ 令和元年6月1日	9月下旬 郵送済み
令和元年6月2日～ 令和元年7月31日	10月下旬
令和元年8月1日～ 令和元年9月30日	11月下旬

【商品券の購入方法】

「商品券購入引換券」が届いた方は、商品券販売窓口となる大山崎町商工会の窓口で、「商品券購入引換券」を示し、「商品券」を購入することができます。

※最大で2万5千円分の商品券を2万円で購入できます。5千円分の商品券(購入額4千円)を最大で5回に分けて購入できます。

【商品券を使用できる店舗】

「商品券購入引換券」を役場から送付する際に、商品券使用可能店舗の一覧表を同封します。また、町ホームページと大山崎町商工会ホームページにも掲載しています。
商品券使用期間：10月1日～令和2年2月29日まで

【プレミアム商品券の「特殊詐欺」や「個人情報」の詐欺にご注意ください】

「プレミアム付商品券」を販売するために、市区町村や内閣府などが手数料などの振込を求めるとは絶対にありません。

市区町村や内閣府などがATM(銀



行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
問：経済環境課農林商工係
☎956-2101 (内244)